

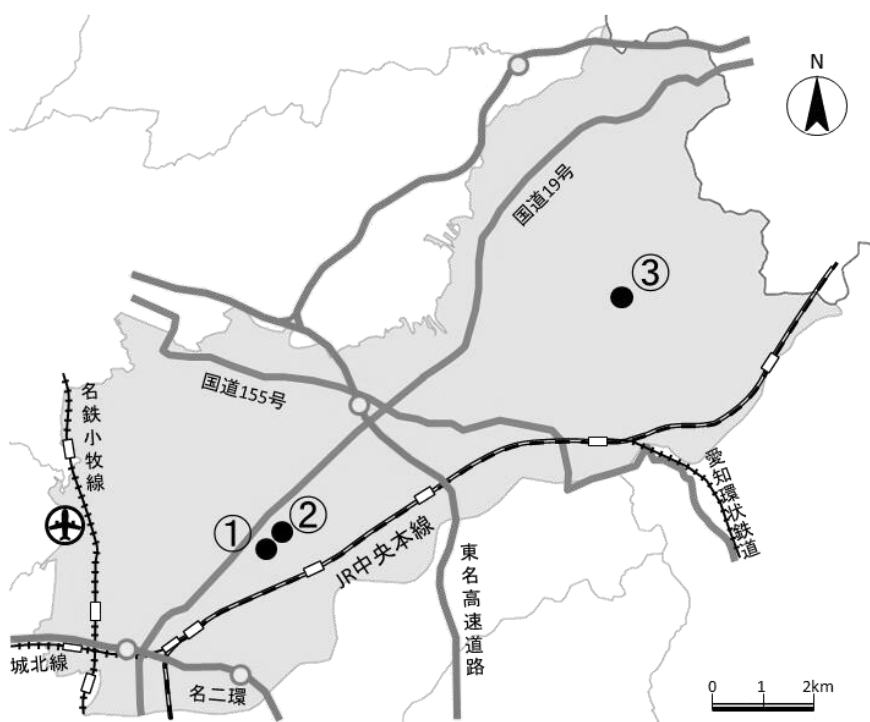
第2次かすがい市民文化振興プラン<改定版>
令和6年度進捗状況報告書

令和8年3月

春日井市

■ 市内の文化芸術施設

| ①市民会館 | ②文化フォーラム春日井 | ③東部市民センター |
|--|--|--|
|  |  |  |
| 春日井市鳥居松町5丁目 | 春日井市鳥居松町5丁目 | 春日井市中央台2丁目 |
| 1966年(S41年)1月開館 | 1999年(H11年)11月開館 | 1983年(S58年)6月開館 |
| 大ホール(1,022席)、楽屋(8室)ほか | 視聴覚ホール(198席)、ギャラリー(329㎡)、図書館、交流アトリウム、会議室、文化活動室、和室(茶室)ほか | ホール(495席)、セミコンサート・リハーサル室、音楽室(2室)、軽運動室(2室)、集会室(3室)、料理教室、和室ほか |
|  |  |  |
| 市民会館舞台から客席を望む | 視聴覚ホール客席・舞台 | 東部市民センター舞台 |
| ピアノ3台(ホール2台、楽屋1台) | ピアノ2台(視聴覚ホール・交流アトリウム共用) | ピアノ3台(ホール1台、セミコンサート・リハーサル室1台、音楽室1台) |



目次

| | | |
|---|-------------------------------------|----|
| 1 | 第2次かすがい市民文化振興プラン<改定版>の概要 | |
| 1 | 基本理念..... | 1 |
| 2 | 基本目標..... | 2 |
| 3 | 施策の体系..... | 3 |
| 2 | 令和6年度進捗状況点検・評価 | |
| 1 | 事業ごとの達成度評価..... | 5 |
| | <u>基本目標1 「春日井文化」の創造と継承</u> | |
| | 施策1 特色ある文化「書のまち」「自分史」の推進..... | 6 |
| | 施策2 文化が育つ拠点施設の充実..... | 8 |
| | 施策3 文化芸術を担う人材の育成..... | 9 |
| | 施策4 市民による文化芸術活動の推進..... | 10 |
| | 施策5 市民メセナ活動の推進..... | 11 |
| | <u>基本目標2 誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の整備</u> | |
| | 施策6 鑑賞機会の充実..... | 12 |
| | 施策7 子どもの文化芸術活動の充実..... | 13 |
| | 施策8 高齢者や障がいのある人の文化芸術活動の推進..... | 14 |
| | 施策9 受け手に合わせた情報発信の拡充..... | 15 |
| | <u>基本目標3 地域の資産を活用した地域力の向上</u> | |
| | 施策10 文化財・民俗芸能の保存・継承..... | 16 |
| | 施策11 文化による地域の活性化..... | 16 |
| | 施策12 様々な分野との連携..... | 17 |
| 2 | 施策ごとの点検評価..... | 18 |
| 3 | プラン全体の進捗状況の評価..... | 23 |

1 第2次かすがい市民文化振興プラン<改定版>の概要

1 基本理念



第2次かすがい市民文化振興プラン<改定版>（令和5年3月改定）では、「文化・スポーツ都市」宣言の趣旨を受け、また文化振興基本条例で定められている基本理念を実現するため、「世代を越えて響き合う 文化創造のまち春日井」を2027年度の目指すべき姿とし、基本理念として設定しています。

世代を越えて響き合う 文化創造のまち春日井

● 春日井市文化振興基本条例における基本理念 ●

- 1 市民一人ひとりの自主性・創造性の尊重
- 2 市民・企業等・文化財団・市の協働
- 3 すべての市民が文化活動を行うことができる環境の整備
- 4 多彩な分野・多様な水準にわたる文化の保護・発展
- 5 市民の意見の反映

● 文化・スポーツ都市宣言 ●

文化やスポーツは、心豊かな生活やいきがづくり、健康づくりに必要なものであるとともに、地域に対する愛着や誇りを育て、地域コミュニティの醸成に大きな役割を果たします。

私たちは、文化やスポーツの持つ力を改めて認識しつつ、市民、企業等及び市が一体となって、明るく心豊かで活力あるまちをめざし、「文化・スポーツ都市」を宣言します。

- 1 私たちは、文化を愛し、創造と継承の心を育みます
- 1 私たちは、スポーツに親しみ、健やかな心と体をつくります
- 1 私たちは、文化やスポーツを通して地域の絆を深め、すべての市民がいきいきと暮らせるまちをつくります

2 基本目標



第2次かすがい市民文化振興プラン（平成29年3月策定）では、基本目標を「参加と体験による文化が生まれる環境づくり」、「特色ある「春日井文化」の継承・創造」、「文化を通じた連携のまちづくり」としていましたが、第2次かすがい市民文化振興プラン〈改定版〉では、様々な課題の解決に向けて、特色ある文化の創造と継承、誰もが文化芸術に親しめる環境づくり、地域の資産を活用する観点から施策を整理し直し、基本目標を次のとおり設定しました。

基本目標Ⅰ



「春日井文化」の創造と継承

「書のまち春日井」や自分史、市民メセナ活動など本市の特徴的な文化的取組み＝「春日井文化」の普及啓発を推進し、あわせて拠点となる施設の活性化を図ります。

また、子どもたちから高齢者まで幅広い年代の人たちが文化芸術活動を通じ、それぞれが文化の担い手として自己実現を果たすことのできる環境を整備します。

基本目標Ⅱ



誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の整備

すべての市民が、年齢や障がいの有無、経済的な状況等にかかわらず、文化芸術を鑑賞することができ、創造等を行うことができる環境づくりに取り組みます。

また、あらゆる年齢や環境の人が文化芸術に関する情報を受け取ることができるよう、情報発信の拡充に努めます。

基本目標Ⅲ



地域の資産を活用した地域力の向上

本市の長い歴史の中で、人々の営みにより培われてきた貴重な文化財や地域の伝統文化を保護・保存し、未来に継承していく取組みを推進します。また、これら豊かな歴史・文化資産の調査研究を進め、その成果を公開・活用することで、地域の活性化に結びつくよう取り組みます。

あわせて、地域の大学や企業など、幅広い分野の団体との連携をさらに進め、文化芸術を振興し、文化芸術で振興するまちづくりを推進します。



| 基本理念 | 基本目標 | 施策 |
|--|--|-------------------------|
| <p style="text-align: center;">世代を越えて響き合う 文化創造のまち春日井</p> | <p>基本目標Ⅰ 「春日井文化」の創造と継承</p> | 1 特色ある文化「書のまち」「自分史」の推進 |
| | | 2 文化が育つ拠点施設の充実 |
| | | 3 文化芸術を担う人材の育成 |
| | | 4 市民による文化芸術活動の推進 |
| | | 5 市民メセナ活動の推進 |
| | <p>基本目標Ⅱ 誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の整備</p> | 6 鑑賞機会の充実 |
| | | 7 子どもの文化芸術活動の充実 |
| | | 8 高齢者や障がいのある人の文化芸術活動の推進 |
| | | 9 受け手に合わせた情報発信の拡充 |
| | <p>基本目標Ⅲ 地域の資産を活用した地域力の向上</p> | 10 文化財・民俗芸能の保存・継承 |
| | | 11 文化による地域の活性化 |
| | | 12 様々な分野との連携 |

取組み

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 「書のまち春日井」を発信する取組みの推進 | 2 道風記念館の魅力を発信する取組みの推進 <新規> |
| 3 書を鑑賞し、書について学ぶ機会の提供 | 4 書に取り組み、書を発表する機会の提供 |
| 5 自分史の魅力を発信する取組みの推進 | 6 自分史に取り組み、作品を発表する機会の提供 |
| 7 自分史事業と他の分野との連携 | 8 新たに自分史に取り組む人を呼び込む取組みの検討 |

- | |
|---|
| 9 施設の長寿命化を図り、安心して快適に利用できる文化施設の整備、管理 |
| 10 文化芸術の拠点となる市民会館、文化フォーラム春日井、東部市民センターの魅力ある運営 <新規> |
| 11 市民会館の今後のあり方の検討 <新規> |
| 12 文化芸術拠点施設での文化芸術の創造と地域への展開 <新規> |

- | |
|---------------------------------------|
| 13 若手芸術家の育成、活動機会の提供 |
| 14 子どもから高齢者まで幅広い世代の文化芸術活動の支援 |
| 15 社会教育施設等と連携した文化芸術活動を始めるきっかけづくり <新規> |
| 16 若手芸術家などを指導者として地域に派遣する取組みの検討 <新規> |

- | |
|-------------------------|
| 17 市民の文化芸術活動の発表の場の提供 |
| 18 市民の文化芸術活動の場の提供 |
| 19 市民の文化芸術活動を支援する取組みの推進 |

- | |
|------------------------------|
| 20 市民メセナ活動を広くPR する取組みの推進 |
| 21 文化ボランティア活動の推進と支援 |
| 22 市民メセナ基金を継続的に活用するための取組みの推進 |

- | |
|---|
| 23 幅広い文化芸術を鑑賞する機会の充実 |
| 24 アウトリーチ事業等による普及啓発の拡充 |
| 25 オンラインを活用した鑑賞機会の提供とオンライン鑑賞を手助けする取組みの推進 <新規> |

- | |
|------------------------|
| 26 子どもが文化芸術を鑑賞する機会の充実 |
| 27 子どもが文化芸術を体験できる機会の充実 |
| 28 青少年の文化芸術鑑賞に対する支援 |

- | |
|-----------------------------|
| 29 高齢者や障がいのある人の鑑賞機会の充実 |
| 30 高齢者や障がいのある人の発表機会の提供 <新規> |

- | |
|---|
| 31 受け手に合わせた多様な情報発信の充実 |
| 32 社会教育施設等での文化芸術活動の情報の発信 <新規> |
| 33 近隣自治体や民間文化施設、民間生活情報誌等と連携した情報の発信 |
| 34 文化芸術に関する情報に接する機会が少ない市民への情報提供手段の検討 <新規> |

- | |
|-----------------------------|
| 35 文化財に関する調査の継続と調査成果の活用 |
| 36 文化財や民俗芸能等を保存・継承する取組みへの支援 |

- | |
|------------------------------------|
| 37 地域に残る文化財・民俗芸能を活用する取組みの推進 |
| 38 文化芸術を媒介とした地域が活性化するような取組みの推進及び支援 |

- | |
|--|
| 39 文化芸術に係る教育機関や企業及び民間団体等と連携した取組みの推進 |
| 40 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業、スポーツ等の分野と連携した取組みの推進 <新規> |

2 令和6年度進捗状況点検・評価

第2次かすがい市民文化振興プラン〈改定版〉の進捗状況について、令和7年7月17日開催の令和7年度第1回春日井市文化振興審議会において春日井市（いきがい創生部文化スポーツ振興課）より令和6年度の進捗状況を報告し、文化振興審議会の点検・評価を受けたものです。

〈凡例〉

各事業の達成度（自己評価）については、次の6段階で評価を行った。

- a 実施し、計画以上の成果が得られた。
- b 実施し、計画程度の成果が得られた。
- c 次年度以降の実施に向け、検討を行った。
- d 実施したが、計画どおりの成果は得られなかった。
- e 検討したが、実施に至らなかった。
- f 実施・検討に至らなかった。

本プランが対象とする「文化芸術」は、文化芸術基本法に規定される芸術、メディア芸術、伝統芸能、民俗芸能、芸能、生活文化等、文化財を主な範囲とします。

| 分野 | 例 |
|--------|--|
| 芸術 | 文学、音楽、美術（書を含む※）、写真、演劇、舞踊その他の芸術 |
| メディア芸術 | 映画、漫画、アニメーション、コンピュータその他の電子機器等を利用した芸術 |
| 伝統芸能 | 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊その他わが国古来の伝統的な芸能 |
| 民俗芸能 | 棒の手、神楽、田楽、獅子舞その他地域の人々によって行われる民俗的な芸能 |
| 芸能 | 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能 |
| 生活文化等 | 生活文化（茶道、華道、書道※、食文化その他の生活に係る文化）、国民娯楽（囲碁、将棋その他の国民的娯楽）並びに出版物及びレコード等 |
| 文化財 | 有形・無形の文化財並びにその保存技術 |

※「書」については、美術の一環として捉える考え方と、「書道」として生活文化の一環として捉える考え方があります。

春日井市では、古くから書を芸術として捉え取り組む市民が多いことから、「書」を美術の一環として位置づけています。

1 事業ごとの達成度評価

基本目標I「春日井文化」の創造と継承

施策I 特色ある文化「書のまち」「自分史」の推進

1 「書のまち春日井」を発信する取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|--------------------|
| 1 | 1 | 1 | 1 | 春日井まつりでの書道パフォーマンス大会「Kasugaiザ道風」市内外の高校書道部、大学書道部が出場 | 春日井まつりでの書道パフォーマンス大会「Kasugaiザ道風」市内外の高校書道部、大学書道部が出場 | 市を代表するまつりで「書のまち春日井」ならではの催事を行い、多くの市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 市民生活課 |
| 1 | 1 | 1 | 2 | 新生児向け命名紙入り写真立てプレゼント2,032件 | 新生児向け命名紙入り写真立てプレゼント1,982件 | 「書のまちらしい記念品で良かった」と、保護者から好評を得ることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 3 | わ〜く書っぷ(書家派遣事業)実施プログラム5、実施回数11回 | わ〜く書っぷ(書家派遣事業)実施プログラム5、実施回数10回 | 保育園、学校、福祉施設等へ出向き、書を体験する機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 年賀状用写真撮影スポットの設置 道風展の会場や子育て支援施設等5か所 | 年賀状用写真撮影スポットの設置 道風展の会場や子育て支援施設等4か所 | 書家揮毫文字を用いて作成したタペストリーを設置し、幅広い層に書のまちをPRすることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 5 | 年賀状作品展 年賀状を募集し、集まった760点を文化フォーラム等で展示 | 年賀状作品展 年賀状を募集し、集まった793点を文化フォーラム等で展示 | 子供から大人までが筆で書いた年賀状を展示し、書のまちを実感できる機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 6 | 「書のまち春日井横断幕」庁舎南北の壁面で横断幕掲出を継続 | 「書のまち春日井横断幕」庁舎南北の壁面で横断幕掲出を継続 | 筆で書かれた「書のまち春日井」がPR効果を高めており、よく目立つと好評。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 7 | マスコットキャラクター道風くんの活用 商標の使用44件 着ぐるみの貸出61件 | マスコットキャラクター道風くんの活用 商標の使用50件 着ぐるみの貸出48件 | 子どもだけでなく幅広い層に認知されており、企業等や町内会など幅広い層に道風くんが活用された。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 8 | 道風くんグッズの販売 公共施設12か所、委託販売4か所 | 道風くんグッズの販売 公共施設12か所、委託販売4か所 | 幅広い層に購入いただき、「書のまち春日井」の啓発ができています。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 9 | 春日井まつりで書道体験コーナーを設置 | 春日井まつりで書道体験コーナーを設置する予定であったが、衆議院議員選挙の期日前投票が行われ、中止した。 | — | e | 市民生活課 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 1 | 10 | 市内商業施設で書道体験イベントを5回、書道パフォーマンスを2回実施 | 市内商業施設で書道体験イベントを6回、書道パフォーマンスを2回実施 | 市内高校・大学書道部等の協力を得て、市内外の幅広い層に書道を体験してもらい、書のまちをPRすることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

2 道風記念館の魅力を発信する取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|---|-----------------|---------------|
| 1 | 1 | 2 | 1 | 市民会館の催し物の来場者へ書のまち春日井PRコラムを配付 | 市民会館の催し物の来場者へ書のまち春日井PRコラムを配付 | 市民会館の催事と、道風記念館の展示作品を絡めたコラムを道風記念館学芸員が執筆。新たな視点で面白いと好評を得ている。 | b | 文化財団 道風記念館 |
| 1 | 1 | 2 | 2 | 道風記念館だより(B5判4頁、モノクロ)を年4回3,000部発行 展覧会情報や研究者による書に関する連載記事等、有益な書の情報掲載 | 道風記念館だより(B5判4頁、モノクロ)を年4回3,000部発行 展覧会情報や研究者による書に関する連載記事等、有益な書の情報掲載 | 館内及び市内公共施設、全国の美術博物館や書関係美術館、道風記念館事業協力者などへ配布するとともに、ホームページに掲載し、広く道風記念館をPRすることができた。 | b | 道風記念館 |
| 1 | 1 | 2 | 3 | 市公式動画配信チャンネルで特別展の情報等を放送 | 市公式動画配信チャンネルで展覧会の情報等を放送 | 幅広い層を対象に、道風記念館をPRすることができた。 | b | 道風記念館 |
| 1 | 1 | 2 | 4 | 愛知県生涯学習情報提供システム「学びネットあいち」、愛知県博物館協会HP、日本観光振興協会「観るなび」、Internet Museum DNP Museum information Japan「art sBape」、子供とお出かけ情報サイト「いこーよ」 | 愛知県生涯学習情報提供システム「学びネットあいち」、愛知県博物館協会HP、日本観光振興協会「観るなび」、Internet Museum DNP Museum information Japan「art scape」、子供とお出かけ情報サイト「いこーよ」、墨客ぼっけ | 愛知県など市以外が運営する情報サイトを活用することで、幅広い層に情報発信を行うことができた。 | b | 道風記念館 |

3 書を鑑賞し、書について学ぶ機会の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|-------|
| 1 | 1 | 3 | 1 | 特別展「人と書〜日本の書の息吹〜」717人 企画展「中国名碑拓本展」1,484人、企画展「おののとうふう〜和様の書をつくった三跡〜」1,156人 館蔵品展「書の魅力」586人、「書に想いをのせる(前期/後期)」2,367人 年間観覧者6,465人 | 特別展「岡寺版集帖」459人 企画展「道風記念館所蔵現代の書優品展」771人、「おののとうふう〜中国の書と和様の書〜」810人 館蔵品展「半切という紙面」2,464人、「書の魅力」2,050人 「小さきものはみな愛し」421人 年間観覧者数7,101人 | 書を専門とし、毎回異なったテーマを設け、全ての展示を自主企画し、専門家から高評価を得る質の高い展覧会を開催することができた。 | b | 道風記念館 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|
| 1 | 1 | 3 | 2 | 特別展関連企画講演会1回 館蔵品展「書の魅力」 学芸員による展示品解説4回、「書に想いをのせる」学芸員による 展示品解説4回 | 講演会 特別展1回 学芸員による展示品解説 館蔵品展各4回、企画展「道風記念館 所蔵現代の書優品展」4回 計16回 | 特別展の関連企画となる講演会や、館蔵品展の展示品解説を行い、鑑賞者の書に関する知識や理解を深めることができた。 | b | 道風記念館 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|

4 書に取り組み、書を発表する機会の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|---|
| 1 | 1 | 4 | 1 | 第75回道風展 出品数:一般部353点、学生部5,541点、計5,894点 | 第76回道風展 出品数:一般部325点、学生部5,377点、計5,702点 | 書に力を入れている全国の高校に出品を依頼するなど「書のまち春日井」を全国発信するとともに、高いレベルの作品が数多く寄せられ、書道文化の振興を図ることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 4 | 2 | 第42回道風の書臨書作品展 出品数:一般部/詩懐紙215点、秋萩帖273点、高校生の部/玉泉帖2,230点、本阿弥切148点、合計2,866点 | 第43回道風の書臨書作品展 出品数:一般部/玉泉帖230点、粘葉本和漢朗詠集279点、高校生の部/智証大師諡号勅書2,492点、小島切223点、合計3,224点 | 小野道風を始めとした三跡の和様の書を学ぶ機会を提供することで、小野道風の顕彰を行うことができた。 全国各地から応募があり、広く書のまちを発信することができた。 | b | 道風記念館 |
| 1 | 1 | 4 | 3 | 「書のまち春日井」の特色ある教育として全小学校で書道科を実施 | 「書のまち春日井」の特色ある教育として全小学校で書道科を実施 | 低学年は毛筆に親しむことができ、中・高学年は年間を通じた計画的な書道教育を行うことができた。 | b | 学校教育課 |
| 1 | 1 | 4 | 4 | 書に関する講座 中央公民館2講座、受講者32人 坂下公民館2講座、受講者43人 東部公民館2講座、受講者21人 南部ふれあいセンター1講座、受講者21人 西部ふれあいセンター1講座、受講者24人 高蔵寺ふれあいセンター2講座、受講者36人 ハーモニー春日井1講座、受講者10人 レディヤンかすがい2講座、受講者28人 総合福祉センター1講座、受講者13人 | 書に関する講座 中央公民館2講座、受講者25人 坂下公民館2講座、受講者50人 東部公民館2講座、受講者30人 南部ふれあいセンター1講座、受講者14人 西部ふれあいセンター1講座、受講者18人 高蔵寺ふれあいセンター1講座 受講者15人 味美ふれあいセンター1講座、受講者14人 レディヤンかすがい2講座、受講者27人 総合福祉センター1講座、受講者11人 | 地域に身近な施設で様々な実技講座を開講し、書に取り組みきっかけ作りや書への関心を深める機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 東部市民センター 多様性社会推進課 福祉政策課 (社会福祉協議会) ほか |

5 自分史の魅力を発信する取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|------|
| 1 | 1 | 5 | 1 | 自分史相談、週1日 自分史センターへの作品寄贈 62タイトル、蔵書8,513タイトル、書籍の貸出 89冊 | 自分史相談、週1日 自分史センターへの作品寄贈 48タイトル、蔵書8,561タイトル、書籍の貸出 52冊 | 無料相談を行い、自分史に取り組む人を支援することができた。また、自治体設置の自分史専門図書館としては、全国唯一の施設として、作品収集を進めることができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 1 | 5 | 2 | 文化財団ホームページに自分史についての特集ページを公開 | ポッドキャスト番組「そしておしゃべりは続く」の開始 | これまで自分史を届けにくかった30~50代のリスナーが約7割と、自分史の新たなアプローチとなった。公開収録イベントも行き、双方向コミュニケーションが実現している。 | a | 文化財団 |

6 自分史に取り組み、作品を発表する機会の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|-----------|
| 1 | 1 | 6 | 1 | 自分史活動グループ6団体を認定。施設の早期予約、使用料減免、印刷機の貸出 | 自分史活動グループ6団体を認定。施設の早期予約、使用料減免、印刷機の貸出 | サークル主催の自分史講座を後援するなど、自分史に取り組む団体の活動を支援することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 1 | 6 | 2 | 21回目から新たに「あなたの“小さな”物語」と称して公募を実施。「わたしのよりみち かえりみち」をテーマに作品を公募し、優秀作品14点を掲載した作品集を刊行。 | 21回目から新たに「あなたの“小さな”物語」と称して公募を実施。「待つ」をテーマに作品を公募し、優秀作品15点を掲載した作品集を刊行。 | 応募点数は昨年より140点増加し、過去二番目の応募数となった。6歳から90歳までの幅広い年代からの作品が集まり、30代以下の応募が半数を占めた。 | a | 文化財団 |

7 自分史事業と他の分野との連携

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|------|
| 1 | 1 | 7 | 1 | 演劇×自分史プロジェクト第5弾 参加者が23回のワークショップを経て、自分史を紡いだ創作演劇作品の舞台公演を開催。参加者29人、アシスタント2人 | 演劇×自分史プロジェクト第6弾 参加者が26日間のワークショップを経て、自分史を紡いだ創作演劇作品の舞台公演を開催。キャスト35人、裏方スタッフ8人 | 劇団白米旗上げ公演「待ち逢いレストラン」を2回上演した。「食べることは、生きること」をテーマに、10代から60代までの出演者がのびのびと演じ、両公演ともチケットは完売、来場者の好評を得た。 | b | 文化財団 |
| 1 | 1 | 7 | 2 | 劇場等文化施設を活用した孤独・孤立対策のための地域交流拠点の整備事業。伴走支援者:古橋敬一(クリエイティブ・リンク・ナゴヤ理事) ①あなただけの"とっておき"のアルバムをつくろう、講師:浅田政志(写真家)、26名参加 ②モヤモヤの正体 わたしと身体をつながりを知る、講師:伊 雄大(もの書き、インタビュアー)24名参加 | 前年度に好評だったセッションを、今年度さらに展開し「モヤモヤを話す、聞く」として3回開催。計51人参加。 | モヤモヤしていることを複数人でシェアし、生きづらさや悩みを解きほぐす時間をもつもの。見ず知らずの仲だからこそ離れる場があり、書くだけではなく、話す・聞く「自分史」の可能性を広げた。 | a | 文化財団 |

8 新たに自分史に取り組む人を呼び込む取組みの検討

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--------------------|---|-----------------|------|
| 1 | 1 | 8 | 1 | エッセイ講座(全8回)受講者数24名 「わたしの言葉をみがく、作文講座」 ①小中学生2名 ②高校生～大人13名 | エッセイ講座(全8回)受講者数23名 | 書くことを楽しんでもらうために、一人ひとりが作品を発表、他人の作品を聴く時間も有意義であると好評。昨年度より曜日と時間を変更し、開催期間が長くなったため、時間的余裕があり、毎回力作が仕上がった。 | b | 文化財団 |
| 1 | 1 | 8 | 2 | 自分史「トークイベント」 ①vol.4「家族のこと話そう」を話そう ②vol.5「市民と共に作る演劇」のこと、話そう | トークイベントの開催は無し | — | f | 文化財団 |

施策2 文化が育つ拠点施設の充実

9 施設の長寿命化を図り、安心して快適に利用できる文化施設の整備、管理

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|----------------------------------|--|-----------------|-----------|
| 1 | 2 | 9 | 1 | 文化フォーラム春日井:自動制御リモートユニット改修工事、自動ドア開閉装置修繕ほか 市民会館:井戸改修工事ほか | 市民会館天井内フック取付工事、市民会館冷却水配管取替修繕等 | 経年劣化に対応するため、修繕・改修工事を実施し、施設利用者の安全性・快適性を高めることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 2 | 9 | 2 | 道風記念館:LED照明器具更新工事、空調設備機器修繕ほか | 道風記念館:空調設備機器修繕、排水管修繕、トイレ壁タイル修繕ほか | 経年劣化に対応するため、修繕等を実施し、施設利用者の安全性・快適性を高めることができた。 | b | 道風記念館 |
| 1 | 2 | 9 | 3 | 東部市民センター:歩道橋補修実施設計業務委託ほか | 東部市民センター:歩道橋補修工事 | 経年劣化に対応するため、補修工事を実施し、施設利用者の安全性・快適性を高めることができた。 | b | 東部市民センター |

10 文化芸術の拠点となる市民会館、文化フォーラム春日井、東部市民センターの魅力ある運営

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|---|---|-----------------|---------------------------------|
| 1 | 2 | 10 | 1 | 顧客満足度調査は、2年分の利用者アンケートをまとめ、2年に1度実施している。令和5年度は実施しておらず、次回は令和6年度に実施予定。 | 顧客満足度調査は、2年分の利用者アンケートをまとめ、2年に1度実施している。 | 市民会館、視聴覚ホール、ギャラリーのいずれの施設でもトータル評価は前回から向上したものの、市民会館とギャラリーを初めて利用する方や視聴覚ホールを年2回以上利用する方からの評価が低かった。 | b | 文化財団 |
| 1 | 2 | 10 | 2 | 文化フォーラム、市民会館の運営方法等の改善 ①市民会館に傘袋装着機を設置、②ファミリートイレにベビーチェアを設置、③地下1・2階エレベーターホールに貸出用車イスを常設、④ギャラリー用の貸出備品に作品運搬用の「パネル用台車」を追加ほか。 | 文化フォーラム、市民会館の運営方法等の改善 ①スカイフォーラムの花植替えや水やりを市民ボランティアと協働、②ピアノ用高性能加湿器を導入、③ギャラリーの大型彫塑台に運搬用のキャスター付き台を設置 | スカイフォーラムの花植替えボランティアは、手仕事を通じて市民の交流の場の定着へと派生することができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 2 | 10 | 3 | 東部市民センターホール運営方法について検討を実施 | 令和7年度から東部市民センターホール運営の業務委託を受けることが確定したため、ホール担当職員から業務内容や運用手順を引継ぐ準備を行った。(文化財団) 翌年度の東部市民センターホール運営業務委託に向けた準備を実施した。(東部市民センター) | 令和7年度4月1日からのホール運営が支障なくできる準備を整えることができた。(文化財団) 優れた芸術文化の鑑賞機会を提供するための改善を行うことができた。(東部市民センター) | b | 東部市民センター 文化財団 (文化スポーツ振興課) |

11 市民会館の今後のあり方の検討

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|-----------|
| 1 | 2 | 11 | 1 | 公共施設マネジメント計画の中で、第2期(2027～2036)での建替の方針を維持。 | 公共施設マネジメント計画の中で、第2期(2027～2036)での建替の方針を維持。 | 市全体の公共施設マネジメント計画に基づき、中長期的な視点で引き続き検討を行うこととした。 | c | 文化スポーツ振興課 |

12 文化芸術拠点施設での文化芸術の創造と地域への展開

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|-----------|
| 1 | 2 | 12 | 1 | 演劇×自分史事業を主導する演出家に講師を依頼し、中学校・高校演劇部へのアウトリーチ事業を実施。 | プロの劇団員に講師を依頼し、中学校・高校演劇部向けのワークショップを開催した。 | プロの指導を中高校生が直接受け、部活動の後押しをすることができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 2 | 12 | 2 | 文化スポーツイベント補助金(文化/周年・記念事業の開催)1件 | 文化スポーツイベント補助金(文化/周年・記念事業の開催)1件 | 主催者を支援することで、多くの市民に上質な文化芸術鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

施策3 文化芸術を担う人材の育成文化芸術を担う人材の育成

13 若手芸術家の育成、活動機会の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|---|--|-----------------|------|
| 1 | 3 | 13 | 1 | 若手音楽家支援事業として第3期3団体、第4期2団体の登録アーティストが活動。また、次の第5期メンバーを公募。アウトリーチ事業のほか、「親子のためのはじめての音楽会」出演1回、インリーチ・コンサート「おいでよアート・ドア」公演2回実施 | 若手音楽家支援事業として第4期2団体、第5期5名の登録アーティストが活動。また、次の第6期メンバーを公募し、2名を採用。アウトリーチ事業30回、「親子のためのはじめての音楽会」出演2回、研修会を2回(うち1回は公開講座)を行った。 | 学校での授業型アート・ドアをはじめ、新たな形態の本番にもチャレンジし、演奏、MC、プログラム構成力の面で経験を積むことが出来た。第5期登録アーティストも、これまでにない楽器との組み合わせやアンサンブルの順応性を伸ばした。 | a | 文化財団 |
| 1 | 3 | 13 | 2 | 新進作家支援事業 山田雅哉「エチカ」来場者2,430人 | 新進作家支援事業 安藤シオン「カガヤク物語」来場者8,146人 | 作品と作家の魅力を十分に伝える質の高い展覧会を開催することができ、高い入場者数となった。作家のステップとなる新進作家支援事業としての目的を果たすことができた。 | a | 文化財団 |

14 子どもから高齢者まで幅広い世代の文化芸術活動の支援

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|-----------|
| 1 | 3 | 14 | 1 | 文化協会、美術協会、市民音楽連盟、交響楽団、児童合唱団の活動を補助 | 文化協会、美術協会、市民音楽連盟、交響楽団、児童合唱団の活動を補助 | 各団体主催の鑑賞事業、広報活動等を支援し、多くの市民が文化芸術に触れる機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 3 | 14 | 2 | 国内での文化事業(全国大会等)への参加0団体、個人11人へ文化スポーツイベント補助金を交付 | 国内での文化事業(全国大会等)への参加1団体、個人13人へ文化スポーツイベント補助金を交付 | 全国大会や全国的なコンクール出場者へ補助金を交付することで、市民の文化活動を支援することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 3 | 14 | 3 | みんなの美術部 ①日本画家/山田雅哉45人、②日本画家/山田雅哉47人、③和紙工芸作家/春日井範之22人、④豆本作家/hokori20人、⑤造形作家/林幸秀、日本画家/山田雅哉、イラストレーター/安藤シオン16人 | みんなの美術部 ①日本画家/山田雅哉44人、②日本画家/瀧下尚久19人、③イラストレーター/安藤シオン36人、④造形作家/林幸秀、名古屋柳城女子大学准教授/林韓燮26人 | 令和元年度から始まったみんなの美術部は誰でも参加できる部活として、様々なジャンルの講師を迎え講座を開催。令和6年度も10代から70代の参加者があり、世代間交流を促進することもできた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 3 | 14 | 4 | かすがい人形劇フェスティバル主催:愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会 第31回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル主催:春日井市高等学校吹奏楽協議会 とっておきのクリスマスコンサート主催:春日井児童合唱団 | かすがい人形劇フェスティバル主催:愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会 第32回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル主催:春日井市高等学校吹奏楽協議会 とっておきのクリスマスコンサート主催:春日井児童合唱団 | 文化財団の持つ専門技術や経験を活かし、各団体が実施する事業を共催という形で支え、文化活動団体の活動を支援することができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 3 | 14 | 5 | 高校吹奏楽版:会場/市民会館、参加者26人、参加校:4校 高校演劇版3回:会場/視聴覚ホール・春日井高校演劇部部室ほか、参加者のべ37人、参加校:1校 | 高校吹奏楽版:会場/市民会館、参加者17人、参加校:4校 高校演劇版:会場/会議室、参加者14人、参加校:2校 | 市内高校の演劇部と吹奏楽部を対象に、照明・音響・舞台技術・小道具等の基礎知識を伝えるセミナーを開催し、高校生の文化活動を支援することができた。 | b | 文化財団 |

15 社会教育施設等と連携した文化芸術活動始めるきっかけづくり

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|--|---|-----------------|---|
| 1 | 3 | 15 | 1 | 文化芸術に関する講座の開催(書を除く) 中央公民館13講座、受講者278人 知多公民館19講座、受講者252人 鷹来公民館13講座、受講者195人 坂下公民館8講座、受講者134人 東部公民館13講座、受講者239人 味美ふれあいセンター8講座、受講者198人 高蔵寺ふれあいセンター7講座、受講者126人 南部ふれあいセンター2講座、受講者28人 ハーモニー春日井10講座、受講者134人 総合福祉センター5講座、延べ受講者262人 | 文化芸術に関する講座の開催(書を除く) 中央公民館15講座、受講者344人 知多公民館17講座、受講者272人 坂下公民館7講座、受講者127人 東部公民館18講座、受講者395人 味美ふれあいセンター9講座、受講者120人 高蔵寺ふれあいセンター6講座 受講者66人 南部ふれあいセンター1講座、受講者27人 西部ふれあいセンター2講座、受講者31人 ハーモニー春日井 8講座 受講者94人 総合福祉センター4講座、延べ受講者278人 | 地域に身近な施設で様々な講座を開講し、文化芸術に取り組むきっかけ作りや文化芸術への関心を深める機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 東部市民センター 福祉政策課 (社会福祉協議会) ほか |
| 1 | 3 | 15 | 2 | 講師発掘登用事業22件の応募のうち、16件を企画として採用し、12講座を実施 | 講師発掘登用事業32件の応募のうち、15件を企画として採用し、12講座を実施 | 講師となる市民を公募し、様々な講座を実施し、きっかけづくりの機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 |
| 1 | 3 | 15 | 3 | 文化協会主催9講座、市民音楽連盟主催2講座に対し補助金を交付 | 文化協会主催9講座、市民音楽連盟主催3講座に対し補助金を交付 | 初心者向けの講座を実施する文化活動団体へ補助金を交付し、市民の文化活動のきっかけ作りを支援することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

16 若手芸術家等を指導者として地域に派遣する取組みの検討

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|----------|----------|---------------------------|-----------------|------|
| 1 | 3 | 16 | 1 | — | — | 芸術家の部活動派遣について、具体的検討はなかった。 | f | 文化財団 |

施策4 市民による文化芸術活動の推進

17 市民の文化芸術活動の発表の場の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|---|--|-----------------|--|
| 1 | 4 | 17 | 1 | 第72回春日井市民美術展覧会、日本画・洋画・書・彫塑工芸・写真の5部門に655点出品、審査会員によるギャラリートーク(審査員解説)を実施 | 第73回春日井市民美術展覧会、日本画・洋画・書・彫塑工芸・写真の5部門に614点出品、審査会員によるギャラリートーク(審査員解説)を実施 | WEBでの出品申込の呼びかけなどの結果で、10代の新規出品者が41人いた。また、高校生奨励賞を新設し、高校生の出品が前年度より増えた。 | b | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |
| 1 | 4 | 17 | 2 | 第43回短詩型文学祭作品展、短歌・俳句・川柳・狂俳・詩の5部門に、一般の部(高校生以上)1,055点、小・中学生の部20,874点、計21,879点応募 | 第44回短詩型文学祭作品展、短歌・俳句・川柳・狂俳・詩の5部門に、一般の部(高校生以上)1,021点、小・中学生の部20,726点、計21,747点応募 | PR方法の工夫や、WEBでの応募を呼びかけるなどした結果、一般部応募数は前年度を上回り、過去最高となった。また、地域固有の文学・狂俳の解説動画を作成し、市民の理解を広めることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |
| 1 | 4 | 17 | 3 | 第30回記念2023春日井市民第九演奏会、出演者221人(指揮者・ソリスト5人、交響楽団72人、合唱団131人、合唱指導者等3人、賛助出演10人)、来場者832人。 | 第31回2024春日井市民第九演奏会、出演者241人(指揮者、ソリスト4人、交響楽団77人、合唱団159人)、来場者848人。 | 前曲ではジュピターを演奏し、前年を上回る来場者があった。 | b | 文化スポーツ振興課 (中部大学内実行委員会事務局) (文化財団) |
| 1 | 4 | 17 | 4 | 公民館まつり等を開催 中央公民館、延べ参加者274人 知多公民館、延べ参加者864人 鷹来公民館、延べ参加者291人 坂下公民館、延べ参加者375人 どんぐり東部公民館まつり、延べ参加者3,193人 西部ふれあいセンター芸能祭 延べ参加者525人 南部ふれあいセンター芸能祭 延べ参加者250人 | 公民館まつり等を開催 中央公民館、延べ参加者329人 知多公民館、延べ参加者1,105人 坂下公民館、延べ参加者421人 どんぐり東部公民館まつり、延べ参加者2,743人 西部ふれあいセンター芸能祭 延べ参加者358人 南部ふれあいセンター芸能祭 延べ参加者146人 | 地域で活動する様々な団体に成果発表の機会を提供するとともに、各団体の交流を図ることができた。 | b | いきがい推進課 東部市民センター ほか |
| 1 | 4 | 17 | 5 | アトリウム音楽祭 <秋>15団体、187名出演、<春>16団体313名出演 | アトリウム音楽祭 <秋>16団体、232名出演、<春>16団体330名出演 | 音楽やダンスなどに取り組む市民に発表の機会を提供することができた。中学生合唱など、新規に若年層の出演を迎え入れることができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 4 | 17 | 6 | 第22回ハーモニーフェスティバル11団体出演 | 第23回ハーモニーフェスティバル 13団体出演 | 施設で活動する団体に成果発表の機会を提供することができた。 | b | 青年の家 |
| 1 | 4 | 17 | 7 | 第32回レディヤン祭 活動団体によるステージ発表8団体、活動団体による体験教室12団体ほか | 第33回レディヤン祭 活動団体によるステージ発表8団体、活動団体による体験教室12団体ほか | レディヤンかすがいを活動拠点とする青少年団体、女性団体等に合唱や踊りなどの発表機会を提供することができた。 | b | 多様性社会推進課 |

18 市民の文化芸術活動の場の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|------------------|------------------|--|-----------------|---------------------------|
| 1 | 4 | 18 | 1 | 生涯学習活動団体登録数585団体 | 生涯学習活動団体登録数486団体 | 定期的に活動する団体を認定し、月2回までの優先利用と施設使用料減免を行った。 | b | いきがい推進課 東部市民センター ほか |

19 市民の文化芸術活動を支援する取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|-----------|
| 1 | 4 | 19 | 1 | 広報春日井「市民の広場」への情報掲載 広報春日井のデータをホームページへ掲載 | 広報春日井に「市民の広場」のコーナーを設け、市ホームページでも公開 | 文化団体等が実施するイベントや講座の情報を掲載し、市民の活動を支援することができた。 | b | 広報広聴課 |
| 1 | 4 | 19 | 2 | 文化財団広報誌 FORUM PRESSに春日井に関わる人にインタビューした「あのひと、春日井と」、聴き書き自分史「もの」語り、「わたしのアトリエ」を掲載 | 文化財団広報誌FORUM PRESSは、予算削減によるページ数減少のため、自主事業を中心とした構成に変更。 | | f | 文化財団 |
| 1 | 4 | 19 | 3 | 文化財団ホームページのイベントカレンダーに自主事業だけでなく貸館の情報も掲載。あわせて紙媒体でも作成し、市内施設で配布。 | 文化財団ホームページのイベントカレンダーに自主事業だけでなく貸館の情報も掲載。 | 開催予定の自主事業に関する情報だけでなく、各種団体が開催するイベントの情報を掲載することで、各種団体の情報発信を支援することができた。 | b | 文化財団 |
| 1 | 4 | 19 | 4 | 春日井市後援(文化振興関係)83件 | 春日井市後援(文化振興関係)79件 | 各種団体が実施する文化事業について、市が後援することで、活動を支援することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

施策5 市民メセナ活動の推進

20 市民メセナ活動を広くPRする取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|-----------|
| 1 | 5 | 20 | 1 | 文化ボランティアの活動や市民メセナの仕組みについて、市ホームページへ情報を掲載 | 文化ボランティアの活動や市民メセナの仕組みについて、市ホームページへ情報を掲載 | 春日井市独自の取組みである市民メセナ活動について、幅広くPRすることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 5 | 20 | 2 | 文化ボランティアが活動するコンサート等でチラシを配布 | 文化ボランティアが活動するコンサート等でチラシを配布 | 配布したチラシがきっかけで、新たな文化ボランティアへの活動要請につながることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

21 文化ボランティア活動の推進と支援

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|-------------------------------|---|------------------------------------|-----------------|-----------|
| 1 | 5 | 21 | 1 | 文化ボランティアへの活動要請11回、延べ78人従事 | 文化ボランティアへの活動要請7回、延べ59人従事 | 市民の文化活動を支援することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 5 | 21 | 2 | 広報へ登録者募集記事掲載、市内公共施設でのチラシ配布 | 広報へ登録者募集記事掲載、市内公共施設でのチラシ配布 | 様々なPRにより新たな会員を迎え、多くの活動要請を得ることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 1 | 5 | 21 | 3 | 文化ボランティア自主企画「風待月コンサート」に100名来場 | 文化ボランティア自主企画「歌見月コンサート～文化の継承・創造・追究～」に76名来場 | 自主事業を開催し、来場者へ文化ボランティアのPRを行うことができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

22 市民メセナ基金を継続的に活用するための取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|-------------------------------------|-----------------|---------------------|
| 1 | 5 | 22 | 4 | 文化ボランティア活動時やかすがいどこでもアート・ドア開催時に寄附を呼びかけた。寄附20件、164,955円 | 文化ボランティア活動時やかすがいどこでもアート・ドア開催時に寄附を呼びかけた。寄附22件、255,788円 | 様々な機会でも寄附を呼びかけ、前年度を上回る寄附を集めることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |
| 2 | 5 | 22 | 5 | マッチングギフトとして164,955円を上乗せして基金積立 | マッチングギフトとして255,788円を上乗せして基金積立 | 市民からの寄附を市が後押しすることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |

基本目標Ⅱ 誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の整備

施策6 鑑賞機会の充実

23 幅広い文化芸術を鑑賞する機会の充実

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|--|--|-----------------|-------------------|
| 2 | 6 | 23 | 1 | 文化財団自主事業 舞台系：日本舞踊鑑賞会、びわ湖ホール四大テノール・コンサート、松竹大歌舞伎、ミュージカル「カラフル」立川志の輔独演会、手嶌葵コンサート、世良公則with渡辺美里&NAOTO、生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会ニューイヤーコンサート、ダ・カーポコンサート（以上市民会館）蝶花楼桃花真打昇進披露公演、高蔵寺クインテット、ラレンベ・ダンス、朗読でなぞるShinzi Katoh宮沢賢治幻燈館（以上東部市民センター）、君島大空ライブ（ギャラリー）、普及啓発事業として「昼コン&夜コン」を11回、スペシャルワンコインコンサートを1回開催 美術系：山田雅哉「エチカ」、のだめカンタービレ展、中日新聞報道写真展 | 文化財団自主事業 舞台系：劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」、Gentle Forest Jazz Band with 神野美伽「あの頃の、ビッグバンドと、プギウギと」、三谷幸喜×戸田恵子「虹のかけら～もうひとりのジュディ」「東京楽所 雅楽公演」「舞踊劇 御伽ノ介絵巻 其の壱 桃太郎」「松竹大歌舞伎」「キーウ・クラシック・バレエ『くるみ割り人形-全幕-』」「米国空軍太平洋音楽隊ファイナル・アプローチ」「きりく・ハンドランサンブル」「東京民謡倶楽部コンサート」（以上市民会館）ハンバート・ハンバート『ハンバート家の新学期』ル・グロ・オルティユ「図書館司書くん」「ピアノと砂のファンタジー 星の王子さま」「アン・サリー&クラヤ～北欧のクリスマス2024～」（以上東部市民センター）、林家つる子、三遊亭わん丈二人会、有門正太郎ひとり芝居（視聴覚ホール）、普及啓発事業として「昼コン&夜コン」を11回、スペシャルワンコインコンサートを3回開催、など 美術系：小松宏誠展「光と影のモビール 空と歌」、金子みすゞ展「100年の時を越えて 展覧会 金子みすゞの詩」、安藤シオン「カガヤク物語」 | 幅広い芸術文化事業を展開し、多くの鑑賞者を得ることができた。特に、小松宏誠展では、開館以来最高となる15,107人の入場者数を記録した。 | b | 文化財団 |
| 2 | 6 | 23 | 2 | 西部ふれあいセンター春のフレッシュコンクリート、セタコンサート、クリスマスコンサート 南部ふれあいセンターふれあいコンサート ハーモニー春日井ウインターコンサート | 西部ふれあいセンター春のフレッシュコンクリート、セタコンサート、クリスマスコンサート 南部ふれあいセンターふれあいコンサート ハーモニー春日井ウインターコンサート | 地域に身近な施設でコンサートを開催し、市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 ほか |
| 2 | 6 | 23 | 3 | げんきっ子センターミニコンサート開催 | げんきっ子センターミニコンサート開催 | 子育て支援施設でミュージックベルのミニコンサートを開催し、子ども達と保護者に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 子育て子育て総合支援館 |
| 2 | 6 | 23 | 4 | 緑と花のフェスティバル、秋の里山フェアなどのステージイベントで吹奏楽やゴスペル等の団体が出演 | 開催無し | — | f | 野外教育センター |
| 2 | 6 | 23 | 5 | グリーンピア春日井コンサート(35回開催) | グリーンピア春日井コンサート(63回開催) | 様々な団体に発表の機会を提供するとともに、多くの市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 野外教育センター |
| 2 | 6 | 23 | 6 | レディヤン祭において演奏者(ユーフォニアム+ピアノ)を招へいし、コンサート開催 | レディヤン祭において演奏者(ヴァイオリン+ピアノ)を招へいし、コンサート開催 | 市内外で活動する音楽家によるミニコンサートを開催し、広く市民へ鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 多様性社会推進課 |
| 2 | 6 | 23 | 7 | 市民会館の貸館利用のうち、コンサート等の件数107件 | 市民会館の貸館利用のうち、コンサート等の件数130件 | 様々な団体に発表の機会を提供するとともに、多くの市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 6 | 23 | 8 | 文化フォーラム・視聴覚ホールの貸館利用のうち、コンサートや発表会等の件数95件 文化フォーラム・ギャラリーの貸館利用のうち、作品展等の件数28件 | 文化フォーラム・視聴覚ホールの貸館利用のうち、コンサートや発表会等の件数97件 文化フォーラム・ギャラリーの貸館利用のうち、作品展等の件数31件 | 様々な団体に発表の機会を提供するとともに、多くの市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 6 | 23 | 9 | 東部市民センターホールの貸館利用のうち、コンサートや発表会等の件数118件 | 東部市民センターホールの貸館利用のうち、コンサートや発表会等の件数115件 | 様々な文化芸術団体に発表の場を提供するとともに、多くの市民に鑑賞の機会を提供することができた。 | b | 東部市民センター |
| 2 | 6 | 23 | 10 | — | 図書館が所有する複製絵画を味美ふれあいセンターで展示 「フランス絵画展」8月16日～8月29日 12点を展示 | 地域の身近な施設での鑑賞機会を提供することができた。 | b | 図書館 味美ふれあいセンター |

24 アウトリーチ事業等による普及啓発の拡充

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|--|--|-----------------|------|
| 2 | 6 | 24 | 1 | かすがいどこでもアート・ドア(美術系)2小学校、168人 | かすがいどこでもアート・ドア(美術系)4小学校、教育支援センターあすなろ181人 | 学校側の希望に沿って、授業をサポートし、児童の創作意欲や表現力が向上した。 | b | 文化財団 |
| 2 | 6 | 24 | 2 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト15組36名、41回実施、参加者5,070人 うち、スクール・アート・ドアとして12件実施、参加者1,529人 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト25名、58回実施、参加者6,878人 うち、スクール・アート・ドアとして11件実施、参加者1,435人 | 文化財団のミッションに基づく普及啓発事業の柱として実施し、普段劇場に足を運ぶ機会が少ない人々に芸術を身近で感じられる機会を提供することができた。 小学校での授業型アート・ドアでは、普段の授業では経験できない充実した体験を児童に与えることができた。 | a | 文化財団 |
| 2 | 6 | 24 | 3 | インリーチコンサート「おいでよアート・ドア」を文化フォーラム・ギャラリーを会場に3回開催 | インリーチコンサート「おいでよアート・ドア」を文化フォーラム・ギャラリーを会場に1回開催 | 小学校で実際に行っている楽器の解説などを含めたプログラムを文化フォーラムにて開催。事業の社会的意義を多くの方に理解いただき、アウトリーチ事業対象校以外の市民への機会提供を行うことができた。 | b | 文化財団 |

25 オンラインを活用した鑑賞機会の提供とオンライン鑑賞を手助けする取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|-------------------------------------|-----------------------------------|--|-----------------|---------------|
| 2 | 6 | 25 | 1 | 自分史事業でのオンライン配信は行わなかった。 | 自分史事業でのオンライン配信は行わなかった。 | — | f | 文化財団 |
| 2 | 6 | 25 | 2 | ケーブルテレビで放送している市政だよりを市公式動画配信チャンネルで配信 | ケーブルテレビで放送している市政だよりを市公式動画チャンネルで配信 | 動画チャンネルを活用することで、幅広く市政情報を発信することができた。 | b | 広報広聴課 |
| 2 | 6 | 25 | 3 | 公民館等でスマートフォンの使い方講座などを実施 | 公民館等でスマートフォンの使い方講座などを実施 | スマートフォンなどの取扱いに慣れていない高齢者等に操作方法を習得する機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 ほか |

施策7 子どもの文化芸術活動の充実

26 子どもが文化芸術を鑑賞する機会の充実

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|-------------|
| 2 | 7 | 26 | 1 | 文化財団自主事業 舞台系:ミュージカル「カラフル」、ラリンベ・ダンス「エアー～不思議な空の旅～」、親子のためのはじめての音楽会(3日) | 文化財団自主事業 舞台系:劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」、「舞踊劇 御伽ノ介絵巻 其の壱 桃太郎」「キウ・クラシック・バレエ『くるみ割り人形-全幕-』、ル・グロ・オルティユ「図書館司書くん」、親子のためのはじめての音楽会(3日6公演) | 親子向けの公演を実施することで芸術文化に対する関心を高める機会を提供することができた。 親子のためのはじめての音楽会では、0歳から参加可とし、乳児でも参加しやすい雰囲気づくりを行った。 | a | 文化財団 |
| 2 | 7 | 26 | 2 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト15組36名、41回実施、参加者5,070人 うち、スクール・アート・ドアとして12件実施、参加者1,529人 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト25名、58回実施、参加者6,878人 うち、スクール・アート・ドアとして11件実施、参加者1,435人 | 文化財団のミッションに基づく普及啓発事業の柱として実施し、普段劇場に足を運ぶ機会が少ない人々に芸術を身近で感じられる機会を提供することができた。小学校での授業型アート・ドアでは、普段の授業では経験できない充実した体験を児童に与えることができた。また、アーティストの紹介派遣も行った。 | a | 文化財団 |
| 2 | 7 | 26 | 3 | 市内小学校での芸術鑑賞会の開催 | 市内小学校での芸術鑑賞会の開催 | 多くの学校で芸術鑑賞会を開催し、児童に鑑賞する機会を提供することができた。 | b | 学校教育課 |
| 2 | 7 | 26 | 4 | 市内中学校での文化祭、合唱コンクール等の開催 | 市内中学校での文化祭、合唱コンクール等の開催 | 多くの学校で文化祭や合唱コンクール等を開催し、文化芸術に取り組む機会を提供することができた。 | b | 学校教育課 |
| 2 | 7 | 26 | 5 | げんきっ子センターミニコンサート開催 | げんきっ子センターミニコンサート開催 | 子育て支援施設でミュージックベルのミニコンサートを開催し、子ども達と保護者に鑑賞する機会を提供することができた。 | b | 子育て子育て総合支援館 |
| 2 | 7 | 26 | 6 | 交通児童遊園クリスマス会等で人形劇やコンサートを開催 | 交通児童遊園クリスマス会等で人形劇やコンサートを開催 | 子ども達と保護者に鑑賞する機会を提供することができた。 | b | 交通児童遊園 |

27 子どもが文化芸術を体験できる機会の充実

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|---------------------|
| 2 | 7 | 27 | 1 | 文化フェスティバル2023 AUTUMN 書を学び、書を楽しもう!6メニュー、201人参加 | 文化フェスティバル2024 AUTUMN 書を学び、書を楽しもう!6メニュー、231人参加 | 美術協会の協力を得て、小中学生とその保護者に書や日本画、俳句・川柳を体験する機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 2 | 7 | 27 | 2 | 文化フェスティバル2023 SUMMER 13講座、367人参加 | 文化フェスティバル2023 SUMMER 13講座、377人参加 | 文化協会の協力を得て、多くの小学生に茶華道や日本舞踊などを体験する機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |
| 2 | 7 | 27 | 3 | 市制80周年記念事業将棋フェスティバル こども将棋大会、プロと対局!多面差しぐるぐる将棋、初心者講座ほかを実施、408人参加 | 開催無し | — | f | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |
| 2 | 7 | 27 | 4 | 企画展「おののとうふう～和様の書をつくった三跡～」関連ワークショップ 「秘密の特訓」、「はじめてのふで」、「道風くんにチャレンジ」「名前を美しく書く」計314人参加 | 企画展「おののとうふう～中国の書と和様の書～」関連ワークショップ 「秘密の特訓」、「はじめてのふで」、「道風くんにチャレンジ」計247人参加 | 対象学年ごとにメニューを分け、小学生に書に取り組む機会を提供することができた。 | b | 道風記念館 |
| 2 | 7 | 27 | 5 | 交通児童遊園で子育て支援活動として、陶芸教室、和太鼓体験教室、将棋大会等を開催 | 交通児童遊園で子育て支援活動として、和太鼓体験教室、将棋大会等を開催 | 小学生を対象に、文化を体験できる機会を提供することができた。 | b | 交通児童遊園 |

28 青少年の文化芸術鑑賞に対する支援

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|---|--|-----------------|------|
| 2 | 7 | 28 | 1 | 小中高生が舞台系事業を“ワンコイン”500円(舞台系事業は一部1,000円、美術系事業は一部無料)で鑑賞できるプログラム「学生の特券」を設定。舞台系14事業、690人。 | 小中高生が舞台系事業を“ワンコイン”500円(舞台系事業は一部1,000円、美術系事業は一部無料)で鑑賞できるプログラム「学生の特券」を設定。また文化庁の劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験事業の制度により、子どもは無料で鑑賞できる公演も設定した。舞台系16事業、合計1144人。 | 多くの小中高生に、安価に文化芸術を鑑賞する機会を提供し、多くの青少年が文化芸術を鑑賞する機会を提供することができた。 | a | 文化財団 |

施策8 高齢者や障がいのある人の文化芸術活動の推進

29 高齢者や障がいのある人の鑑賞機会の充実

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|--|--|-----------------|--------------------|
| 2 | 8 | 29 | 1 | 60歳以上を対象とした連続講座「熟年大学」で、芸術文化・文学・歴史など5コースを設置 | 18歳以上を対象とした連続講座「かすがいいいきアカデミー」で、生活科学・歴史・文学・芸術文化の4コースを設置(令和6年から対象年齢を60歳以上から18歳以上に変更) | 毎回様々なテーマで講座を実施し、多くの方に文化芸術への関心を広げ、理解を深めることができた。 | b | いきがい推進課 |
| 2 | 8 | 29 | 2 | 日曜シネマ(5回×2会場、全10回)にてボランティア団体の協力を得て聴覚障がい者のためのシーンボイスガイドを実施。1回のみであったが、上映前のミニトーク等に手話通訳を付けた。 | 日曜シネマ(5回×2会場、全10回)にてボランティア団体の協力を得て聴覚障がい者のためのシーンボイスガイドを実施。 | ボランティアの協力を得て、目の不自由な人も映画を鑑賞できる機会を提供することができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 8 | 29 | 3 | 福祉の里レインボープラザで鑑賞事業のクリスマスコンサート、演芸フェスタを実施 | 福祉の里レインボープラザで鑑賞事業のクリスマスコンサート、演芸フェスタを実施 | 高齢者等を対象に鑑賞する機会を提供することができた。 | b | 福祉政策課 (社会福祉協議会) |
| 2 | 8 | 29 | 4 | — | 障がいのある方を対象に書の講座を実施(1講座、受講者13人) | 障がいのある方に対し、書に親しむ機会を提供することができた。 | b | いきがい推進課 |

30 高齢者や障がいのある人の発表機会の提供

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|--------------------|
| 2 | 8 | 30 | 1 | 障がい者週間啓発イベントとして、障がい者団体等作品展、春日井高等特別支援学校生徒によるクリスマス・ハンドベル・コンサート開催 | 障がい者週間啓発イベントとして、障がい者団体等作品展、春日井高等特別支援学校生徒によるクリスマス・ハンドベル・コンサート開催 | 市役所市民ホールで、作品展とコンサートを開催し、障がい者団体や特別支援学校の生徒に発表の機会を提供することができた。 | b | 障がい福祉課 |
| 2 | 8 | 30 | 2 | 総合福祉センターまつりを開催し、参加団体の作品発表及び芸能発表を実施。 | 総合福祉センターまつりを開催し、参加団体の作品発表及び芸能発表を実施。 | 団体の成果発表の機会を提供するとともに、各団体の交流を図ることができた。 | b | 福祉政策課 (社会福祉協議会) |
| 2 | 8 | 30 | 3 | 福祉の里レインボープラザでハッピーコンサート(6回)、世代間交流ピアノリレー、歌声アトリウムを実施 | 福祉の里レインボープラザでハッピーコンサート(6回)、世代間交流ピアノリレー、歌声アトリウムを実施 | 高齢者等を対象に発表する機会を提供するとともに、相互の交流を図ることができた。 | b | 福祉政策課 (社会福祉協議会) |
| 2 | 8 | 30 | 4 | けやきの子作品展を開催し、市内特別支援学級の児童生徒や、近隣の特別支援学校の生徒の作品を展示 | けやきの子作品展を開催し、市内特別支援学級の児童生徒や、近隣の特別支援学校の生徒の作品を展示 | 個人だけでなく、学級・学校単位の共同作品もあり、会場の文化フォーラム・交流アトリウムには、多くの来場者があった。 | b | 学校教育課 |

施策9 受け手に合わせた情報発信の拡充

31 受け手に合わせた多様な情報発信の充実

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|------------------|
| 2 | 9 | 31 | 1 | 広報春日井に「市民の広場」のコーナーを設け地域情報を掲載 | 市民に必要な情報を広報春日井へ掲載 | 市内や近隣で行われるイベントや講座の情報を市民へ発信することができた。 | b | 広報広聴課 |
| 2 | 9 | 31 | 2 | 文化財団広報誌FORUM PRESSに「春日井に関わる人にインタビューした「あの人と、春日井と」、市民活動紹介「みんなの広場」「わたしのアトリエ」のコーナーを設け、地域にまつわる情報を掲載 | 文化財団広報誌FORUM PRESSに、事業に関する情報を掲載。 | 広報春日井への挟み込みにより、全戸配布できた。開催予定の事業に関する情報だけでなく、記事を読んで興味がわくような情報発信を行うことができた。 | a | 文化財団 |
| 2 | 9 | 31 | 3 | 市民に必要な情報を迅速に提供するため、市ホームページやSNSを活用。 LINEお友達登録件数21,553件、Xフォロワー4,500件 | 市民に必要な情報を迅速に提供するため、市ホームページやSNSを活用 市公式LINE友だち登録者数27,675人、Xフォロワー数4,868人 | 市ホームページやSNSを活用し、最新情報を随時市民へ発信することができた。 | b | 広報広聴課 |
| 2 | 9 | 31 | 4 | 文化財団公式LINEお友達登録件数1,386件、Xフォロワー数1,559件 | 文化財団公式LINEお友達登録件数6,858件、Xフォロワー数1,740件、インスタグラムフォロワー1,528件 | 令和6年度に新たにInstagramを開始、公式LINEお友達登録者が増加するなど、多様なSNSツールを使い、多くの市民に情報発信することができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 9 | 31 | 5 | 子育て世帯向けの講座などの情報を地域密着情報誌への掲載 | 子育て世帯向けの講座などの情報を地域密着情報誌への掲載 | 広報春日井を入手していない世帯などをメインターゲットに情報発信することができた。 | b | 広報広聴課 いきがい推進課 |

32 社会教育施設等での文化芸術活動の情報の発信

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|---------------|
| 2 | 9 | 32 | 1 | 生涯学習情報サイト「まなびや選科」に、講師登録者や生涯学習活動団体の情報を掲載 | 生涯学習情報サイト「まなびや選科」に、講師登録者や生涯学習活動団体の情報を掲載。 これまでの業者へのシステム管理委託から、デジタル推進課提供の業務効率化プラットフォーム「キントーン」を使用しての市職員直営にR7から変更する作業を行った。 | 公民館やふれあいセンター等で活動する生涯学習活動団体及び、講師として活動する市民の情報発信を行うことができた。 | b | いきがい推進課 |
| 2 | 9 | 32 | 2 | 市や教育委員会が後援する事業の広報物の配布を各公民館等で実施 | 市や教育委員会が後援する事業の広報物の配布、ポスター掲示を各公民館等で実施 | 様々な団体が実施する文化芸術活動等の広報について、公共施設がサポートすることができた。 | b | いきがい推進課 ほか |

33 近隣自治体や民間文化施設、民間生活情報誌等と連携した情報の発信

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|------|
| 2 | 9 | 33 | 1 | 文化財団広報誌「FORUM PRESS」を始めとする広報物を県内349施設、県外129施設に配布。近隣ホールで開催の類似ジャンルの公演にて、自主文化事業の広報物を折り込みを相互に依頼。 | 文化財団広報誌「FORUM PRESS」を始めとする広報物を県内165施設、県外40施設に配布するほか、「FORUM PRESS」最新号をLINE会員約6000人に配信。近隣ホールで開催の類似ジャンルの公演にて、自主文化事業の広報物を折り込みを相互に依頼。 | 近隣の文化施設と連携することで、幅広い情報を、来館者・友の会会員・公演の鑑賞者に提供することができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 9 | 33 | 2 | 自主事業等の情報を地域密着情報誌への掲載 新進作家支援事業 山田雅哉「エチカ」は表紙・巻頭特集で取り上げられた。 | 自主事業等の情報を地域密着情報誌への掲載 三谷幸喜×戸田恵子「虹のかけら〜もうひとりのジュディ」、安藤シオン「カガヤク物語」は表紙・巻頭特集で取り上げられた。 | 多くの写真が掲載される特集記事はPR効果が高く、広報春日井を入手していない世帯などをメインターゲットに効果的な情報発信することができた。 | b | 文化財団 |

34 文化芸術に関する情報に接する機会が少ない市民への情報提供手段の検討

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--------------------------------------|-----------------|---------------------|
| 2 | 9 | 34 | 1 | 文化フォーラム1階のLEDビジョンで地域固有の文学・狂俳の解説動画を流すなど、各種情報を発信 | 文化フォーラム1階のLEDビジョンで地域固有の文学・狂俳の解説動画を流すなど、各種情報を発信 | 図書館利用者などを含め多くの施設利用者にPRすることができた。 | b | 文化財団 |
| 2 | 9 | 34 | 2 | 市民美術展覧会で、新たにInstagramを活用 | 市民美術展覧会で、新たにInstagramを活用 | SNSを活用し、鑑賞者が出品者に感想を伝える機会を提供することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 (文化財団) |

基本目標Ⅲ 地域の資産を活用した地域力の向上

施策10 文化財・民俗芸能の保存・継承

35 文化財に関する調査の継続と調査成果の活用

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|--|--|-----------------|------|
| 3 | 10 | 35 | 1 | 桜佐上五反田遺跡・桜佐下五反田遺跡ほか発掘調査 土地区画整理事業地内試掘調査 市内遺跡調査概要報告書刊行 収蔵民俗資料の再整理 | 熊野西田面遺跡ほか発掘調査 土地区画整理事業地内試掘調査 市内遺跡調査概要報告書刊行 収蔵民俗資料の再整理 | 発掘調査や民俗・考古資料の整理を実施し、報告書等を刊行することで文化財の記録・保存を進めることができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 35 | 2 | 中央公民館内の民俗考古展示室において、「職人の手仕事」など企画展示を5回開催。 古代史講座(全3回)、親子体験教室を7回開催。来場者4,001人。 市内窯業遺跡出土遺物を再整理し、企画展示と、特別講座を実施。 | 中央公民館内の民俗考古展示室において、「昭和の娯楽」など企画展示を4回開催。 古代史講座(全3回)、親子体験教室を6回開催。来場者4,287人。 内津第1号窯出土遺物を再整理し、企画展示と特別講座を実施。 | 企画展示に合わせた親子体験教室や講座を開催することで展示に対する理解を深めることができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 35 | 3 | 内津文化財祭(会場:内々神社、参加者200人)、ハニワまつり(会場:二子山公園、参加者4,500人)を開催 | 内津文化財祭(会場:内々神社、参加者500人)、ハニワまつり(会場:二子山公園、参加者5,500人)を開催 | 啓発イベントを開催し、地元住民を始めとする多くの市民に文化財の重要性と文化財保護の必要性を広くPRすることができた。 | b | 文化財課 |

36 文化財や民俗芸能等を保存・継承する取組みへの支援

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|------|
| 3 | 10 | 36 | 1 | 指定文化財所有者等に対する各種補助金の交付として、密蔵院宝蔵の屋根修繕始め14件交付 | 指定文化財所有者等に対する各種補助金の交付として、内々神社の火災報知器設置始め13件交付 | 有効に補助金が交付され、文化財関連施設等の保守・管理を適切に実施することができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 36 | 2 | 文化財防火デーに合わせ、密蔵院にて防火訓練を行い、市内各所に保存・保管されている 指定文化財の防火巡視を実施 | 文化財防火デーに合わせ、密蔵院にて防火訓練を行い、市内各所に保存・保管されている 指定文化財の防火査察を実施 | 指定文化財所有者等と連携し、文化財の適切な保存及び保管状況を確認することができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 36 | 3 | 郷土芸能の保存団体の活動を支援する補助金を延べ32団体へ交付 保存伝承事業28件、用具修理・購入補助4件 | 郷土芸能の保存団体の活動を支援する補助金を延べ36団体へ交付 保存伝承事業27件、用具修理・購入補助7件 | 郷土芸能保存伝承のための活動や用具の修理・購入に補助を行うなど保存団体の活動を支援することができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 36 | 4 | 郷土芸能出前講座に、玉川小学校、神領小学校と玉野郷土芸能保存会、大留下棒の手保存会が参加 | 郷土芸能出前講座を3校で実施。新たに細野検藤流棒の手保存会が参加。 | 児童が実際に体験することにより、地域の郷土芸能に興味や関心を持ってもらうことができた。また、保存団体との協力体制を強化することができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 10 | 36 | 5 | 文化財保護を啓発する文化財ボランティアを育成。ステップアップ研修4回開催。 | 文化財保護を啓発する文化財ボランティアを育成。養成講座2回、ステップアップ研修4回開催。 | ボランティアと協働で養成講座を実施し、活動に必要な会員数を維持することができた。 ステップアップ研修を実施し、ボランティアの資質向上を図ることができた。 | b | 文化財課 |

施策11 文化による地域の活性化

37 地域に残る文化財・民俗芸能を活用する取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|---|-----------------|-------|
| 3 | 11 | 37 | 1 | 伊多波刀神社(市指定無形民俗文化財「伊多波刀神社奉納流鎧馬」が奉納される神社)のVR見学ツアーを公開 | 引き続き、民俗展示室や内々神社、下原古窯など市内の遺跡等14件について、VR(バーチャル・リアリティ)見学ツアーを市ホームページで公開した。 | 市内の文化財について周知できた。また、市の歴史や文化の特色を知ってもらうことができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 11 | 37 | 2 | 市制80周年記念事業愛知県民俗芸能大会春日井市大会開催(共催:愛知県) | 内津文化財祭で棒の手を披露。 | 民俗芸能の普及・啓発を図るとともに、市内の郷土芸能団体に発表の場を提供することができた。 | b | 文化財課 |
| 3 | 11 | 37 | 3 | 春日井まつり パレードに「道風平安朝行列」、「棒の手」(神屋町・出川町・小木田・大留下棒の手保存会)、「神楽・流鎧馬装束」(伊多波刀神社道行神楽・伊多波刀神社奉納流鎧馬保存会)、神楽(六軒屋郷土芸能保存会)が参加 ステージに神楽(松本・大留下・伊多波刀神社道行・坂下町・気噴南神楽保存会、六軒屋郷土芸能保存会)が出演 中央公園で「棒の手」(小木田、出川町、大留下保存会、玉野郷土芸能保存会)が演舞披露 中央公園に「流鎧馬体験コーナー」(伊多波刀神社奉納流鎧馬保存会)設置 | 春日井まつり パレードに「道風平安朝行列」、「棒の手」(神屋町・出川町・小木田・大留下棒の手保存会)、「神楽・流鎧馬装束」(伊多波刀神社道行神楽・伊多波刀神社奉納流鎧馬保存会)、神楽(六軒屋郷土芸能保存会)が参加 ステージに神楽(松本・大留下・伊多波刀神社道行・坂下町・気噴南神楽保存会、六軒屋郷土芸能保存会)が出演 中央公園で「棒の手」(小木田、出川町、大留下保存会、玉野郷土芸能保存会)が演舞披露 中央公園に「流鎧馬体験コーナー」(伊多波刀神社奉納流鎧馬保存会)設置 | 指定文化財を多くの市民に披露することで、普段民俗文化財を目にする機会が少ない市民にも情報発信することができた。 また、指定文化財や郷土の芸能の発表に、小中学生等が参加し、次世代への継承を図ることができた。 | b | 市民生活課 |

38 文化芸術を媒介とした地域が活性化するような取組みの推進及び支援

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|---|--|-----------------|---------|
| 3 | 11 | 38 | 1 | 生涯学習出前講座として、職員や登録講師を町内会や地区社会福祉協議会等へ45件派遣(うち、文化に関するもの4件) | 生涯学習出前講座として、職員や登録講師を町内会や地区社会福祉協議会等へ44件派遣(うち、文化に関するもの3件) | 地域の団体へ講師を派遣し、身近な施設で学ぶ機会を提供することができた。(文化に関するもの以外に、健康、生活情報等のメニューもあり) | b | いきがい推進課 |
| 3 | 11 | 38 | 2 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト15組36名、41回実施、参加者5,070名 | かすがいどこでもアート・ドア(実演芸術系)派遣アーティスト25名、58回実施、参加者6,878名 | 文化財団のミッションに基づく普及啓発事業の柱として実施し、普段劇場に足を運ぶ機会が少ない人々に芸術を身近で感じられる機会を提供することができた。 | b | 文化財団 |
| 3 | 11 | 38 | 3 | コミュニティ推進事業として、住民相互の連携と地域社会の発展に寄与する事業に補助金を交付 | コミュニティ推進事業として、住民相互の連携と地域社会の発展に寄与する事業に補助金を交付 | 町内会の区域をまたぐ概ね小学校区の区域でのイベント開催を支えることができた。 | b | 市民生活課 |

施策12 様々な分野との連携

39 文化芸術に係る教育機関や企業及び民間団体等と連携した取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|--|---|---|-----------------|--|
| 3 | 12 | 39 | 1 | 第31回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル(主催:春日井市高等学校吹奏楽協議会、共催:かすがい市民文化財団) | 第32回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル(主催:春日井市高等学校吹奏楽協議会、共催:かすがい市民文化財団) | 市内の高校の吹奏楽部が一堂に会し、学校の垣根を超えてステージを作り上げることができた。 | b | 文化財団 |
| 3 | 12 | 39 | 2 | 第30回記念2023春日井市民第九演奏会、出演者221人(指揮者・ソリスト5人、交響楽団72人、合唱団131人、合唱指導者等3人、賛助出演10人)、来場者832人。 | 第31回2024春日井市民第九演奏会、出演者241人(指揮者、ソリスト4人、交響楽団77人、合唱団159人)、来場者848人。 | 実行委員会事務局(中部大学)、市及び文化財団、市民(合唱団・交響楽団)の三者で協議・調整し、演奏会を開催することができた。 | b | 文化スポーツ振興課 (中部大学内実行委員会事務局) (文化財団) |

40 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業、スポーツ等の分野と連携した取組みの推進

| 目標 | 施策 | 取組 | 枝番 | 令和5年度の実績 | 令和6年度の実績 | 令和6年度事業実施の成果 | R6達成度 (自己評価) | 担当課 |
|----|----|----|----|---|--|---|-----------------|-----------|
| 3 | 12 | 40 | 1 | 市内商業施設で書道体験イベントを5回実施、うち1回は、書道パフォーマンスもあわせて実施 | 市内商業施設等で書道体験イベントを6回実施、うち2回は、書道パフォーマンスもあわせて実施 | 市内高校・大学書道部等の協力を得て、商業施設と協働して事業を実施した。市内外の幅広い層に書道を体験してもらい、書のまちをPRすることができた。 | b | 文化スポーツ振興課 |
| 3 | 12 | 40 | 2 | のだめカンタービレ展ホテルでのコラボメニューの提供 コラボレーションラベルの地ビール販売 商店街でのPRの実施 | 松竹大歌舞伎でのロビーで地元特産物を販売。 | 文化フォーラムでの催事において、商店街や事業者の協力を得て、事業を盛り上げることができた。 | b | 文化財団 |

2 施策ごとの点検評価

【成果指標と目標値】★はプラン改定により新たに指標とした項目

目標 I 「春日井文化」の創造と継承

施策1 特色ある文化「書のまち」「自分史」の推進

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|--------------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 「書のまち」に愛着や誇りを感じる市民の割合※1★ | 66.7% | — % | — % | — | 70.0% |
| 自分史の認知度※2★ | 29.0% | — % | — % | — | 35.0% |
| 道風展への応募作品数 | 5,904点 | 5,894点 | 5,702点 | ↘ | 6,700点 |
| 自分史講座の受講者数 | 45人 | 61人 | 74人 | ↗ | 60人 |

※1 「感じる」と回答した人の割合と「どちらかといえば感じる」と回答した人の割合の合計

※2 「よく知っている」と回答した人の割合と「聞いたことがあるが、詳しくは知らない」と回答した人の割合の合計

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|-----------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 当市の文化の特徴である「書のまち春日井」、自分史について、新しく取り組もうとしている市民や、日頃文化に関心の薄い層などに向けて、各種事業を実施している。 引き続き、「書のまち」に愛着や誇りを感じる市民が増え、道風記念館の魅力・認知度を高めるような取り組みを行っていく。 自分史事業についても、幅広い市民の自分史の認知度を高めるような各種事業を引き続き行っていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策2 文化が育つ拠点施設の充実

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 | |
|------------------------|------------|----------|----------|-------|----------|-------|
| | (2021年度) | (2022年度) | (2023年度) | | (2026年度) | |
| 市の文化施設が充実していると思う人の割合※1 | 30.3% | — % | — % | — | 35.0% | |
| 文化施設の利用率※2★ | 市民会館 | 68.5% | 64.5% | 63.5% | ↘ | 70.0% |
| | 文化フォーラム春日井 | 44.1% | 47.1% | 48.1% | ↗ | 50.0% |
| | 東部市民センター | 30.5% | 39.1% | 40.4% | ↗ | 40.0% |

※1 春日井市が文化芸術活動の盛んなまちだと思う理由として文化施設が充実していると回答する人の割合

※2 施設の利用コマ数／施設の利用可能コマ数で算出(春日井市公共施設個別施設計画より)
(2024年度の実績値が未集計のため、2023年度の実績を掲載)

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|-----------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | コロナ禍で減少していた各施設の利用者は減少していたが、以前の水準に回復している。各施設の修繕や改修工事等は計画的に実施されている。 文化フォーラムや市民会館では施設の魅力を活かすような取り組み、施設利用者の要望を取り入れた改善や運用ができています。また、東部市民センターでも魅力向上のための改善を行っている。 市民会館は、築60年が経過し、老朽化が進んでいるため、公共施設マネジメント推進計画に基づき、あり方の検討を進めています。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策3 文化芸術を担う人材の育成

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 文化芸術の活動をしている人の割合 | 12.3% | —% | —% | — | 20.0% |
| 文化芸術に関する講座数★ | 104講座 | 114講座 | 87講座 | ↘ | 130講座 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | <p>小中学生や高校生から高齢者に対し文化芸術活動のきっかけ作りや活動の支援ができています。また、若手音楽家や美術家の育成支援が計画的に行われ、受け手となる市民の好評を得ている。</p> <p>文化芸術をしている人の割合を高めるため、文化芸術に関する講座等の実施が少ない施設においても継続的に講座等を実施するなど、引き続き事業を行っていく。</p> |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策4 市民による文化芸術活動の推進

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|----------------------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 生涯学習活動団体の会員数 | 12,047人 | 9,745人 | 10,410人 | ↗ | 12,000人 |
| 各種団体等が実施する文化芸術事業のうち、市の後援を受けた事業数★ | 68件 | 83件 | 79件 | ↘ | 95件 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | <p>市内では、市民会館など文化芸術の拠点施設だけではなく、公民館やふれあいセンターなどの身近な施設や、総合福祉センターなどの施設でも市民の様々な文化活動が行われている。</p> <p>今後もこうした活動を支援するとともに、定期的な文化芸術活動を行う新たな市民や団体への活動や広報の支援が必要である。</p> |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策5 市民メセナ活動の推進

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|----------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 文化ボランティア登録者数 | 22人 | 27人 | 30人 | ↗ | 25人 |
| 市民メセナ基金への寄附件数★ | 8件 | 20件 | 22件 | ↗ | 15件 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | <p>文化ボランティアの活動要請は減少しているものの、文化ボランティアの登録者数が増え、基金への寄附件数、金額も増加している。</p> <p>今後も文化ボランティア及び市民メセナ活動の市民への認知度を上げるため、引き続きPRや事業を行っていく。</p> |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

目標Ⅱ 誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の整備

施策6 鑑賞機会の充実

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|----------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 文化財団自主事業の満足度※★ | 97.2% | 98.1% | 98.3% | ↗ | 98.5% |
| アウトリーチ事業の実施件数★ | 23回 | 43回 | 47回 | ↗ | 25回 |

※各事業で実施する鑑賞者向けアンケートで測定

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|-----------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 拠点となる文化施設では、質の高い魅力的な事業が実施されており、また、都市緑化植物園、各ふれあいセンターなどでも文化芸術を鑑賞する機会が提供されている。 アウトリーチ事業が拡充され、子ども達や普段拠点施設に足を運ぶことが難しい市民にも鑑賞の機会が提供されている。加えて、市民会館などの施設が活用され、市民に様々な文化芸術を鑑賞する機会が提供されている。 オンラインを含め、今後も文化芸術を鑑賞する機会が充実するよう様々な事業を実施していく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策7 子どもの文化芸術活動の充実

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|-----------------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 若手芸術家等の学校派遣による特別授業の受講児童・生徒数 | 2,578人 | 3,212人 | 5,070人 | ↗ | 2,000人 |
| 「学生の特券」の利用者数★ ※ | 134人 | 690人 | 1,146人 | ↗ | 650人 |

※実演芸術に限らず映画等も含む

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|-----------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 小中高校生など若い世代に対し、鑑賞機会の提供や、鑑賞を促すような取組みがされている。 また、文化芸術の拠点施設において、体験機会の提供がされている。 子ども達への働きかけは、将来文化芸術に取り組む人材の育成につながるものとして、引き続き積極的な取組みを進めていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策8 高齢者や障がいのある人の文化芸術活動の推進

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|-------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 障がい者等への鑑賞機会の提供回数★ | 5回 | 10回 | 10回 | → | 6回 |
| 障がい者等への発表機会の提供回数★ | 4回 | 4回 | 4回 | → | 5回 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|-----------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 高齢者や障がい者など、誰もが芸術を鑑賞できる機会や、作品・演奏などを発表する機会が設けられている。 特に、障がいのある児童・生徒に対し、発表の機会が設けられており、引き続きこれらの取組みを進めていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策9 受け手に合わせた情報発信の拡充

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|----------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 文化芸術に関する情報についての充足度※★ | 64.7% | — % | — % | — | 67.5% |

※「十分入手できている」と回答した人の割合と「十分ではないが不自由ではない」と回答した人の割合の合計

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 既存の紙媒体やデジタル技術を活用したSNSなど、様々な媒体により情報発信を行っている。 市広報の配布方法の変更や、費用対効果の観点から紙媒体での情報発信は次第に難しくなっていくことから、今後どのような情報発信方法が効果的なのか、引き続きの情報収集や検討を行っていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

目標Ⅲ 地域の資産を活用した地域力の向上

施策10 文化財・民俗芸能の保存・継承

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|-------------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 文化財に関する講座や啓発イベント等の参加者数★ | 359人 | 5,236人 | 6,514人 | ↗ | 5,000人 |
| 民俗考古展示室の観覧者数 | 4,217人 | 4,001人 | 4,287人 | ↗ | 6,500人 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 地域の貴重な資産である文化財や民俗芸能を保存・継承していくことは重要であるが、高齢化の進展や後継者問題などもあり、行政の支援や取組みは重要である。様々な取組みを行っている。 今後も、地域の貴重な資産である文化財や民俗芸能を後世へ継承していくため、継続的な支援や取組みを行っていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策11 文化による地域の活性化

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|---------------------|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 地域団体等へ講師や芸術家等の派遣回数★ | 20回 | 55回 | 59回 | ↗ | 30回 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|--|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 地域団体や学校への芸術家等の派遣回数は増加しており、文化活動による地域の活性化を行っている。 民俗芸能や指定文化財については、周知啓発の取組みを行っているものの、これらの分野においては後継者育成が課題となっているため、今後もさまざまな取組みを継続していく必要がある。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

施策12 様々な分野との連携

| 指標 | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 前年比 | 目標値 |
|--|----------|----------|----------|-----|----------|
| | (2021年度) | (2023年度) | (2024年度) | | (2026年度) |
| 大学や企業、各種団体等と市、文化財団との連携による事業の参加者数 | 1,636人 | 1,815人 | 1,953人 | ↗ | 1,700人 |
| 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業、スポーツ等の分野と連携して実施した事業数★ | 5回 | 8回 | 7回 | ↘ | 8回 |

| 施策に対する評価 | | 特記事項 |
|----------|------------------------|---|
| A | 計画以上の成果が得られた。 | 文化芸術に係る教育機関等との連携では、市民第九演奏会などの事業を実施するとともに、商業施設や商店街、事業者との連携を行っている。今後も様々な分野と連携し、協力・協働して文化芸術に関する取り組みを行っていく。 |
| B | 概ね計画どおりの成果が得られた | |
| C | 成果が得られた事業が多かった | |
| D | 成果が得られた事業は少なかった | |
| E | 成果は得られなかった | |

3 プラン全体の進捗状況の評価

ハニワまつりや道風記念館における事業展開など、子どもたちに焦点を当てたイベントを実施している点は評価できる。文化財や民俗芸能を将来にわたり保存・継承していくためには、こうした次世代育成の取組をさらに拡充することが重要である。今後は、地域の歴史をより深く実感できる場づくりや、文化施設の効果的な活用策についても検討されたい。

また、自己評価に関しては、「b（概ね計画通りの成果）」といった標準的な評価に安住することなく、必要に応じて厳格な評価を行うべきである。現状の課題を浮き彫りにし、改善点を明確化することで、より挑戦的な目標設定につなげることが可能となる。あわせて、文化芸術分野の成果は定量的指標のみでの測定が困難であるため、記述による定性的な評価の充実が求められる。

以上の視点を踏まえ、次世代への確実な文化継承に向けた取組が一層深化することを期待する。